

～一人ひとりを大切に～

戸田ゆき子の ニューズレター



2010.10.20. No.9

発行 戸田ゆき子とともに市政を考える会
〒284-0001 四街道市大日160-27
E-mail yukiko7toda@yahoo.co.jp

TEL & FAX 043-421-3541
郵便振替 00140-0-484033

“一人ひとりを大切に” 認め合い、つながりあえる関係を

行方不明の高齢者や虐待による子どもの死亡などのニュースが後を絶たず、大きな社会問題となつていきます。家庭や地域、社会との関係の再構築はもちろん必要ですが、虐待をしてしまう親は、深い孤独感、孤立感を抱いていて、必ずといっていいほど『自分はひとりぼっち』という言葉がでてくるといふ新聞記事を読みました。一人ひとりが抱える深い孤独感に寄り添い、共感し、自分の本当の気持ちに気づいてもらうことが結果的に虐待を減らすことにつながると、孤独な親に寄り添う支援の必要性を訴えていました。一人ひとりの存在を認めあうことが大切であると思えます。

9月議会報告

〈補正予算あれこれ〉

9月議会は、国民健康保険税条例の改正や補正予算、平成21年度決算認定など19議案が提出され、私は決算認定を除く18議案に賛成しました。補正後の平成22年度予算総額は222億4千万円となります。

市民税3億円減収なるも地方交付税5億円の増額

補正予算6億4千万円の歳入内訳は、個人市民税約3億4千万円の減額、地方交付税約5億5千万円の増額、市債発行約4億6千万円（土木債約1億1千万円、臨時財政対策債3億5千万円）。

財政調整基金（貯金）は、平成21年度決算の確定に伴い平成22年度末の残高は約26億円（前年比約4億円増）となる予定です。

認知症グループホームや千代田保育所の一時保育室を整備

歳出をみると、市民生活に密着した必要性のある事業が計上されました。とはいえ支援を必要とする高齢者・障害者・子育て世代などが住み慣



れた地域で暮らし続けるための支援策は、まだまだ十分とはいえず、これからも高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・子育てプランなどに基づくハード・ソフト両面の充実を求めていきます。

【主な事業】

- ・道路関係工事 1億5405万円
- ・千代田保育所一時保育室設置工事 900万円
- ・老人福祉施設整備事業補助金 3700万円
- ・県が全額支出（駅南側の認知症グループホーム設置予定事業者へ。定員20ユニット18名）
- ・旧四街道交番改修工事 2321万円
（消費生活センターと防犯活動拠点に生まれ変わります）

国民健康保険税

課税上限額4万円引き上げ

平成23年4月から73万円に
地方税法施行令の改正に伴い、市条例を改正。収入の目安が約890万円の人の保険税が増えますがその他は現行どおり。

軽減割合は拡大 2割軽減を新設し負担減に

世帯の総所得額が一定の基準以下の場合に負担を軽くする軽減措置は、現在の6割・4割軽減を7割・5割とし、2割軽減を新設。

〈平成21年度決算を認定〉

私は討論して反対

☆硬直化のすすむ財政運営、自由に使えるお金が減少

決算分析をする上で財政指標の一つである経常収支比率（適正な水準は70〜80%）は、財政の「硬直化」を示す数値といわれ、重要で有効な分析であるといわれています。

本市の数値は、平成15年85.6%であったのが平成21年には93.2%と高い数値で推移し、毎年必ず支出する人件費や公債費、扶助費

への支出割合が高く、自由に使えるお金が少なくなり、弾力性のある財政運営が厳しくなっていることを示しています。



☆住みよい街・四街道実現のため、手遅れにならないうちに思い切った対応を

本市の財政状況は、健全化判断比率の数値からみると良好な状態であるといえますが、中期財政見直しから決して楽観できるものではありません。

過日実施された事業仕分けを継続的に行うことなどにより、すべての事業を緊急度・優先度から徹底的に精査して、子育てしやすい・高齢者に優しい等住みよい街・四街道実現のため、より一層の財源の効率化に向け思い切った見直しに取り組みむべきと考えます。

☆都市計画道路331号4車線化整備

は、緊急性・優先性から見直しを私は、平成21年度当初予算に賛成しましたが、都市計画道路331号山梨白井線整備について、必要な道路ではあるけど全線開通の見込みが全くたつ

増え続ける 介護保険サービスの利用者

平成21年度決算から本市の介護保険事業についてみると、65才以上の第1号被保険者は19641人で高齢化率は22.5%。

要介護認定の申請者は2363人。そのうち認定された人は2173人で5年前の平成17年と比べると422人増。保険給付費は約29億円で、5年前と比べると6億円増となっています。ちなみに平成21年度の保険利用者一人当たりの利用月額額は平均約14万円とことです。

審査のなかで気になったのは、高齢者虐待に関する相談が211件あったことです。幸い深刻な事態には至っていませんが、なかなか表面にでてこない問題なので、きめ細かな対応を要望しました。

来年平成23年度は、介護保険事業計画の改正に取り組む年です。一層、注目していきます。

ておらず、2車線ではないのではという市民も多く、巨額の費用を要する事業であるにもかかわらず、市民への説明が十分ではない。それに加え本市の厳しい財政状況を勘案して、緊急性・優先性の観点から見直し、しっかりと議論すべきであると考え、本年6月の補正予算及び平成21年度決算は、共に331号山梨白井線整備事業費が計上されていることから認定することはできないとやむなく反対しました。

一般質問より

・来年7月に実施予定の中学生議会

対象を小学生まで広げ、公募制にして幅広い子どもたち（私立へ通学している子どもや不登校の子どもたちなど）の参加が可能になるような環境づくりを要望しました。

・図書館サービスの充実

市長の36プランで平成23年度使用開始予定だった「図書館と文化センターの2階を連結して、スペースの拡大と蔵書の充実を図る」取り組みについては、新たにファシリテーターマネジメント（公共建築物の利便性・維持管理の効率化および安全性に配慮）の手法を取り入れることとなり、その実現が延期されるとの答弁がありました。

・平和啓発事業の推進

来年の市制30周年記念事業として広島へ中学生を派遣することにについては、検討したい



との答弁でした。

その他の一般質問

・駅前歩きたばこの禁止とゴミの不法投棄
子どもへの虐待をしないさせないために

戸田ゆき子と おしゃべりサロン

(議会報告会)

11月13日(土)13:30~16:00
場所 文化センター202号 無料
議会のこと・市のこと・どんなことでもどなたでもお待ちしております。



12月議会の予定

11月22日(月) 13時 開会
29日(月)~ 12月6日(月)
一般質問
12月8日(水)~9日(木)
各常任委員会
16日(木) 議案総括審議
閉会
傍聴においでください

